

令和 7 年度

白石町1月19日補正予算説明資料

主要事項内容説明書

目 次

各 課 の 主 要 事 項 説 明

《 一般会計予算 主要事項説明 》

【総合戦略課】

しろめしデジタル商品券給付事業 1

【商工観光課】

ふるさと応援事業費 2

【農村整備課】

多面的機能支払交付金事業 3

区分	令和7年度1月19日補正		会計	一般会計		総合戦略	無	過疎計画	無	単位:千円																			
款	2	項	1	目	8	細事業名				所属	総合戦略課 白石創生推進係																		
目 名 称	地域づくり推進費					しろめしデジタル商品券給付事業					所属	総合戦略課 白石創生推進係																	
予 算 額	274,640					財 源 内 訳					予算書頁	9																	
	本年度当初	0	現計予算	0	0	国庫	県費	地方債	その他	一般財源		4,640	新規																
第3次白石町総合計画		第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			施策	-	-																					
(人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		第 1 節	生活基盤の充実			取組	-	-																					
												国庫財源:物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金																	
<p>1 目的 令和7年11月28日付け令和7年度補正予算(第1号)が閣議決定され、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の配分(食料品の高騰に対する特別加算含む)があったため、全町民一人当たり10,000円のしろめしデジタル商品券を給付し、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた町民生活の負担軽減を図るとともに、子育て世帯に対しては18歳以下の子ども一人当たり15,000円のしろめし子育て応援デジタル商品券を給付する。</p> <p>2 事業内容 エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う、町民の生活支援を図るため、デジタル商品券を全町民一人当たり10,000円分を、子育て世帯へ18歳以下の子ども一人当たり15,000円分を給付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 基準日 令和8年2月1日予定 ・ 給付対象者 全町民対象分は、基準日において住民基本台帳に登録されている者(外国人を含む) 子育て世帯分は、基準日において住民基本台帳に登録されている18歳以下(平成19年4月2日生まれ以降)の子どもの保護者 ・ 給付額 全町民対象分は、一人当たり10,000円のデジタル商品券 子育て世帯分は、18歳以下の子ども一人当たり15,000円のデジタル商品券 ・ 給付方法 スマートフォンでデジタル商品券を取得するためのQRコード付用紙を郵送 ・ 利用方法 60歳以上の方全員と60歳未満の方で前回のスマイルしらいしデジタル商品券の際に、カード型で受け取られた方へはQRカードを郵送 店頭QRコードを利用者のスマートフォンで読み取り、金額を入力して支払 カード型については店舗からカードのQRを読み取り支払い ・ 商品券の利用店舗 デジタル商品券の取扱店として登録した白石町内の事業所等 ・ 商品券の使用期間 発行日から5ヶ月半以内(予定期間 R8.3.15 ~ R8.8.31) <p>3 予算額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>節</th> <th>予算額</th> <th>細節</th> <th>内容説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11. 役務費</td> <td>4,640</td> <td>通信運搬費</td> <td>定形郵便物(再送郵送料等含む) QRコード(アプリ型)110円*(11,250人+3,000人)=1,567,500円 特定記録郵便(再送郵送料等含む) QRカード(カード型)320円*9,600人=3,072,000円</td> </tr> <tr> <td>12. 委託料</td> <td>270,000</td> <td>その他委託料</td> <td>デジタル商品券給付事業委託料 270,000,000円 (デジタル商品券、システム使用料、印刷製本費、広告・店舗募集費等)</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>274,640</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※積算人口(全町民):20,736人(R7.12.15時点)→20,800人にて算出 ※積算人口(18歳以下):2,897人(R7.12.15時点)→2,950人にて算出</p> <p>4 事業の効果 物価高騰の影響を受けた町民生活の負担軽減が図られる。 デジタルを活用した住民サービスに着手できる。</p>														節	予算額	細節	内容説明	11. 役務費	4,640	通信運搬費	定形郵便物(再送郵送料等含む) QRコード(アプリ型)110円*(11,250人+3,000人)=1,567,500円 特定記録郵便(再送郵送料等含む) QRカード(カード型)320円*9,600人=3,072,000円	12. 委託料	270,000	その他委託料	デジタル商品券給付事業委託料 270,000,000円 (デジタル商品券、システム使用料、印刷製本費、広告・店舗募集費等)	合 計	274,640		
節	予算額	細節	内容説明																										
11. 役務費	4,640	通信運搬費	定形郵便物(再送郵送料等含む) QRコード(アプリ型)110円*(11,250人+3,000人)=1,567,500円 特定記録郵便(再送郵送料等含む) QRカード(カード型)320円*9,600人=3,072,000円																										
12. 委託料	270,000	その他委託料	デジタル商品券給付事業委託料 270,000,000円 (デジタル商品券、システム使用料、印刷製本費、広告・店舗募集費等)																										
合 計	274,640																												

区分	令和7年度1月19日補正			会計	一般会計	総合戦略	無	過疎計画	有	単位:千円			
款	2	項	1	目	8	細事業名	ふるさと応援事業費				所属	商工観光課 商工係	
目名称	地域づくり推進費					財源内訳					予算書頁		
予算額	32,252					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	8		
	本年度当初	1,116,858	現計予算	1,116,858					51,917	△ 19,665	継続		
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				第3章 活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			施策 24	農林水産物のPR・ブランド化					
				第4節 新たな地域活力の創出			取組 1	白石町産品のブランド化の促進					

1 補正の理由
 寄附金増加に伴うサイト広告料及び積立金の増額

	その他の財源	ふるさと寄附金	50,000
		障害者支援寄附金	500
		ふるさと基金利子	1,417

2 事業変更内容

入金件数・金額 ※ 4月~12月は実績 1月以降は見込 単位:件、千円

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	1,004	1,097	1,607	1,449	2,800	11,351	1,131	3,231	11,787	1,719	1,407	1,617	40,200
金額	23,405	24,609	42,098	34,963	71,480	310,748	28,043	79,602	309,061	45,694	37,255	43,042	1,050,000

- 当初寄附見込額 1,000,000千円
 - 今回寄附補正額 50,000千円
 - 最終寄附見込額 1,050,000千円
- 12月末累計
 件数: 35,457 見込
 金額: 924,009

3 補正予算額

節	現計予算額	補正予算額	補正後予算額	細節	内容説明
8. 旅費	560	0	560	特別旅費	
10. 需用費	150	0	150	消耗品費	
	550	0	550	印刷製本費	
11. 役務費	10,668	0	10,668	通信運搬費	
	106,722	5,335	112,057	広告料	インターネットサイト広告料の増
	7,876	0	7,876	手数料	
12. 委託料	96,800	0	96,800	その他委託料	
	380,000	0	380,000		
	12,040	0	12,040		
13. 使用料及び賃借料	396	0	396	事務機器リース料	
24. 積立金	500,000	25,500	525,500	元金積立金	ふるさと基金元金積立金の増
	1,096	1,417	2,513	利子積立金	ふるさと基金利子積立金の増
合計	1,116,858	32,252	1,149,110		

4 事業の効果

ふるさと寄附金により重要施策の財源積立金が確保できる。特産品のPR事業とコラボすることにより、全国に白石町をPRすることができる。

区分	令和7年度1月19日補正			会計	一般会計	総合戦略	無	過疎計画	無	単位:千円		
款	6	項	1	目	7	細事業名	多面的機能支払交付金事業				所属	農村整備課 農村整備係
目名称	農地費					財源内訳					予算書頁	
予算額	11,789					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	11	
	本年度当初	425,430	現計予算	425,430			8,841			2,948	継続	
第3次白石町総合計画		第5章 自然環境と共生するまち【自然環境の保全】				施策 30	自然環境の保全					
(人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		第1節 緑の保全や創出				取組 2	自然環境保全の推進					
						県費:多面的機能支払交付金事業補助金						
1 補正の理由	多面的機能支払交付金事業の資源向上支払(長寿命化)交付金の増による補助金の追加補正を行う。											
2 事業変更内容	※資源向上支払(長寿命化)分は、国の実施要綱において10a当たりの支援単価が上限額と表記されており、国の予算が不足する場合は、当事業分を減額して調整される仕組みとなっている。このため当初予算においては、過去の交付実績を参考にして交付率80%で計上していた。本年度については、追加の交付内示(交付率85%)が示され予算が不足することとなり追加補正を行う。											
(単位:円)												
	当初		変更		差額							
	事業費	国県補助金	事業費	国県補助金	事業費	国県補助金						
多面的機能支払交付金事業	425,129,610	318,847,204	436,918,162	327,688,621	11,788,552	8,841,417						
【負担割合 国50% 県25% 町25%】												
3 予算額	【歳入】											
	款・項	現計 予算額	補正 予算額	補正後 予算額	細節	補正内容						
	11. 県支出金 02. 県補助金	318,847	8,841	327,688	多面的機能支払交付 金事業補助金	資源向上支払(長寿命化)事業における国県補助金の増。 8,841,000円						
	【歳出】											
	節	現計 予算額	補正 予算額	補正後 予算額	細節	補正内容						
	18. 負担金、補助 及び交付金	425,130	11,789	436,919	補助金	多面的機能支払交付金事業における活動組織への交付金の増。 11,789,000円						
4 事業の効果	農業者のみならず地域住民等の多様な主体が参画する活動組織が形成され、農地・農道・農業用水路等の保安全管理が充実することによって、地域の環境保全の向上が図られる。											